

市民病院

ももごとく耳寄り情報



市民病院
☎ 66・2200

物忘れ外来 〈心理検査〉

市民病院では、かかりつけ医から紹介された認知症の疑いのある患者さんを対象に、もの忘れ外来の診療を行っています。物忘れ外来は、神経内科医師により診察が行われ、状態に合わせて医師の指示のもとMRIなどの画像検査や心理検査などが行われます。MRIなどの画像検査は、実際に行った事がある方や見たり聞いたりしてどんな事を行うかイメージができる方も多いかと思えます。しかし、「心理検査を行います」と言われると何をされるのだろうか？とイメージができず不安になるかもしれません。

検査の手順に従って質問に答えたり、何かを書いたり、道具を操作したりといった事を行います。検査の種類によって、かかる時間はまちまちですが、数分ものから数十分かかる検査まであります。当院では、数種類の検査を1時間程度で行います。検査を行う時は、不安になる事もありますが、精神状態は検査に大きく影響するため雑談をしたりして極力落ち着いた状態で検査を行えるように配慮しています。

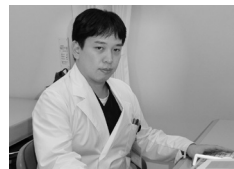
心理検査は、試験ではなく、認知能のうち、うまく働かなくなっている機能と保たれている機能を知るものです。その結果は、暮らしの中で必要な支援や生活の工夫を考えていく鍵となります。また、認知機能は変化します。定期的に心理検査を行う事で、より詳しく認知機能のありようを把握する事ができます。心理検査を行う時は、気楽にのぞんでいただければと思います。

先生に聞いてみた!



インタビューバトン

第23回 消化器科 医師 中西和久



Q 先生が消化器科医を志した理由は?

A 胃や大腸などの早期がんを内視鏡で治療したいと思ったため、志しました。

Q 大腸内視鏡検査は苦しくないですか?

どのくらい時間がかかりますか?

A 個人差もありますが、多少の痛みや苦しみは伴います。鎮痛剤を使用して痛みを和らげる処置もあります。検査時間は20～40分程度です。

Q 大腸内視鏡検査中に大腸ポリープが見つかったら?

A 5ミリ以下程度の小さいポリープであれば、その場で取ることが出来る場合もあります。大きいポリープが見つかったら、後日入院(1泊2日)でポリープを切る処置を行います。

Q 大腸ポリープや大腸がんは予防できますか?

A 大腸がんのリスク因子は、主に食生活習慣の欧米化など環境因子の寄与が大きいと考えられています。予防のためには、動物性脂肪などの大量摂取を控え、野菜など食物繊維を多めにとり、適度な運動を行うことが大切です。

Q 患者さんや地域の方々にひとこと

A がんの早期発見・治療のために、積極的に検診を受けてください。消化器のことで気になることがありましたら、ご相談ください。

次回は小児科の先生です

まもなくコールで待ち時間を有効に

予約のない受診の場合、「病院の待合室で長時間待ちたくない」「待ち時間に用事を済ませたい」という声を聞くことがしばしばあります。そのような時、まもなくコールを利用するのはいかがでしょうか。待ち時間の有効活用に、ぜひ一度お試しください!

使い方

- ①受付端末で受付票の右上にあるバーコードをスキャンする
- ②呼び出しを行う電話番号を入力する
- ③受付票(A4サイズ)を受け取り内容を確認し、外来受付に出す



順番が近づくと
電話でお呼びします



医療機関の使い分け

かかりつけ医を持ちましょう

